

日 ASEAN におけるアジア DX 促進事業について

弊社の自然災害リスクにかかる DX 推進ツールの開発事業が、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)様から「日 ASEAN におけるアジア DX 促進事業 (JETRO-ADX)」に採択されました。

1. 「日 ASEAN におけるアジア DX 促進事業」とは、日本企業が ASEAN 企業・機関と連携し、デジタル技術を駆使して日 ASEAN の経済・社会課題解決を図る実証事業に対して、ジェトロがその経費の一部を補助するもので、日 ASEAN が一体となってデジタルイノベーションの社会実装を進めるとともに、日 ASEAN の経済産業協力関係を強化することを目的としています。

2. 弊社事業の概要

(1) 事業名

自然災害リスクを考慮した観光 SC の強靱化に向けた DX 推進ツールの開発と実装

(2) 事業実施者：ニタコンサルタント株式会社

(3) 現地パートナー：TK9 Engineering Co.,Ltd

(4) 事業実施期限：2024年1月31日

(5) 事業内容

津波および豪雨時の浸水シミュレーションによる浸水状況とタイ国プーケットの観光サプライチェーン (SC) の要となる重要インフラを地理情報システム上で重ね、浸水範囲や浸水深分布などの浸水リスクを可視化し、SC 脆弱部を検出するツールの開発と実装により DX 推進を図ります。

3. 弊社事業の背景

2011 年にタイ国アユタヤ地区の産業集積地を襲った洪水は、直接的な浸水被害だけでなく、物流ルートの寸断などの間接的被害により日本産業界にも大きな影響をもたらした。また、事業継続における災害リスクの可視化と SC 強靱化の重要性を浮き彫りにしました。また、インド洋大津波 (2004) や豪雨による観光 SC の分断は、プーケットの観光業に建物や設備など直接的被害だけでなく、物流ルートの寸断や稼働率低下など甚大な間接被害を与えました。

一方、現地情報によると、タイ南部での津波や豪雨による浸水リスクに対する科学的手法による SC 分析と周知は 2004 年以降も行われていないようです。このことから浸水リスクを可視化し脆弱部を検出することで、浸水発生時の観光 SC の強靱化が図られ、間接的な被害の低減に寄与することができます。

4. 採択事業者の状況

「日 ASEAN におけるアジア DX 促進事業」第 3 回公募における採択事業者について
<https://www.jetro.go.jp/news/announcement/2022/0e80b8da931addc9.html>